



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2015~2016 (平成27年~28年)

# 釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2015~2016 RI テーマ 「世界のプレゼントになろう」



《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 三木 克敏 幹事 佐藤 雅之

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 8月3日 18:30

## 夜間例会

クラブ協議会・RI第2500地区第7分区ガバナー公式訪問

《次回のプログラム》 8月9日 12:30

## 野遊会

クラブ協議会・RI第2500地区第7分区ガバナー公式訪問

### 2015年8月3日(月) 第4回 通算2104回

【点 鐘】 三木会長

【国歌・ロータリーソング斉唱】 「奉仕の理想」 ソングリーダー : 加納会員



【お客様と来訪ロータリアンの紹介】

国際ロータリー第2500地区ガバナー	東堂 明 様
国際ロータリー第2500地区第7分区ガバナー補佐	白幡 博 様
国際ロータリー第2500地区幹事	高橋 朝光 様
国際ロータリー第2500地区財務委員長	鈴木 貢 様
国際ロータリー第2500地区第7分区ガバナー補佐幹事	村上 祐二 様

【会長挨拶】 三木 会長



本日は、国際ロータリー第2500地区 東堂明ガバナーにおいでいただき、ありがとうございます。

先ほどのクラブ協議会におきまして、具体的な御指導をいただきありがとうございました。後ほど講演をいただくようになっており

ますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

8月9日は野遊会を控えております。親睦活動委員会に尽力により、送迎バスを用意してのグリーンパークつるいについての野遊会となっております。会員・ご家族の多くのみなさんの参加をお待ちしております。

さて、今年は戦後70年の節目を迎えます。70年前の1945年8月6日には広島に、8月9日には長崎に原子爆弾が投下され、8月14日に日本政府がポツダム宣言の受託を連合国各国に通告し、翌8月15日に昭和天皇の玉音放送により、日本の降伏が国民に知らされたことは御承知のとおりです。

毎年この時期になりますと終戦をつよく意識するわけではありますが、戦後70年の節目を迎える中であって現在、「集団的自衛権の行使容認」の議論が参議院に場所を変えて行われております。この是非の議論は別の場所に譲るとしまして、ロータリー綱領第4にあります、「奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」とのメッセージを、再び見つめなおす機会にしたいと思ひます。以上で会長あいさつを終わります。

#### 【幹事報告】 佐藤雅之 幹事



#### 【本日のプログラム】

国際ロータリー第2500地区 東堂明ガバナー公式訪問例会 担当：理事会

<東堂 明 ガバナー>



2015-16年度国際ロータリーK.R.ラビンドラン会長は1月18日（日曜日）サンディエゴで開催された国際協議会で、第一の課題として最も重要な課題は、ポリオの撲滅です。と強調されました。25年以上前に国際ロータリーがポリオ撲滅の誓いを立てたとき、125カ国にポリオが常在し、毎日1,000人以上の子どもがポリオによる麻痺障害を患っていました。現在ポリオ常在国は3カ国、そして昨年のポリオ症例数はわずか333件となりました。25年前には誰もが想像できなかったでしょう。国際ロータリーは、ポリオのない未来をプレゼントすると世界の子どもたちに約束したからです。私たちは必ずや、このプレゼントを子供たちに贈ります。

第二の課題は会員増強・退会防止です。ロータリーを形づくった基本に立ち返る方法を見つける必要があります。それは、人生のあらゆる場での高い倫理基準、そして、各クラブに会員の多様性をもたらす職業分類です。これらは会員増強の足を引っ張る障害とみる現実もあるが、なおざりにすれば、自らの存在を危うくすることになるでしょう。

私は、2015-16年度国際ロータリーのK. R.ラビンドラン会長の会長テーマのもとで一年間ガバナーとして活動してまいります。特に地区の最重点目標は会員基盤の向上です。大事なものは会員維持、どうすれば退会防止に役立つかを考えた時に、やはりロータリー行事の参加が楽しくて、

ロータリーが理解できることです。

私が旭川北ロータリークラブ会長の時に使った会長方針を、もう一度出してきました。「もっとロータリーを楽しみましょう」です。会員の皆様はロータリーが楽しいから会員として在籍しているのだと思っております。しかし、私はもっとロータリーを楽しんでほしいのです。その結果が会員基盤の向上になり「世界へのプレゼントになろう」に貢献できるのです。

一番大事なロータリーの楽しみ方は、クラブ例会が楽しいものでなければなりません。自分が楽しんだ例会は他の人も楽しいはずで、そのようなクラブを目指しましょう。さらに、クラブの行事、分区の行事、地区の行事、RIの行事など工夫を凝らして、お互いに誘い合って参加することを楽しみましょう。ロータリーを楽しむことがロータリーのイメージを高めることとなります。いま日本の会員減少がRI理事の数にも影響してまいりました。90,000人を切るとゾーンは2.5になり理事が一人になる可能性があります。今は88,000人くらいですが小澤元理事、北直前理事、田中作治元RI会長の力で何とか3ゾーンを保持していますが厳しい状況です。6月末で日本のRCが5つほどRI脱退するそうで、杉谷RI理事は悲壮感をもって我々がガバナーに訴えておりました。私の目標は退会防止でしたが会員増強にも力を入れてゆきたいと思っております。花田会員拡大委員長とも相談してイブニングRCの設立も含めて新クラブ結成の検討をしていただきます。

またすでにある北海道2500ロータリーEクラブの活用もお願いいたします。在籍会員は今、オリエンテーションを定期的の実施して、活発に活動しております。メイクアップの方も500円の登録料がかかりますが、ぜひ活用してください。

- ・地区大会には新会員を対象にRI会長代理、PDG、ガバナー補佐、地区役員との昼食会を計画します。
- ・配偶者の参加を強くお願いします。
- ・ソウル国際大会に多くの会員と配偶者の参加をお願いします。(イアン H. s.ライズリーと小沢一彦、2016年ソウル国際大会共同委員長)
- ・小沢共同委員長は会員10%参加を宣言しております。

#### 地区重点目標

- ①会長賞への挑戦
- ②会員増強と維持・拡大
- ③My ROTARY へのアカウント登録
- ④ロータリー財団、米山記念奨学会の理解と協力
- ⑤各種会合に積極的参加

#### 数値目標

会員増強会員数の純増 (RI 会長賞と同じ)

- : 会員数が49人以下のクラブは、少なくとも1名の純増をお願いします。
- : 会員数が50人以上のクラブは、少なくとも2名の純増をお願いします。
- : 女性会員の入会を強く希望します。

ロータリー財団 2015-16 年度日本の寄付目標 (RI 会長賞より多い)

- : 年次寄付 (PHF、PHS、MD、アーチCクラブ・ソサエティ)
- ・一人当たり 150 ドル
- ・すべてのクラブが寄付をし、寄付ゼロクラブをなくす
- ・ポール・ハリス・ソサエティを推進する
- : ポリオプラス基金
- : 一人当たり 30 ドル
- : 恒久基金 (寄付の元金を使わず、収益のみ使う。遺贈友会、2025 までに 10 億ドルの基金を作る狙いがすでに 8 億 1,500 万ドルを集めたので、目標をロータリー財団 100 周年の 2017 に変更した。(2013 年

10月管理委員会決定)

・一人当たり 30 ドル

：米山記念奨学会 10.000 円

【会長謝辞】

早朝より、音別ロータリークラブにおけるガバナー公式訪問例会を終えられ、お疲れの中にあつて当クラブを御訪問いただき、会長幹事懇親会およびクラブ協議会と、長時間に渡りまことにありがとうございます。とてもわかりやすい言葉での説明・ご指導頂き、当クラブ会員のクラブ活動に役立つものと思います。ここ数日、この道東の地においても、暑い日が続いております。お疲れのこととお察し申し上げますが、お体には十分気をつけられ、第2500地区全クラブの公式訪問例会が無事終了しますことを、会員一同祈念申し上げましてお礼のあいさつとさせていただきます。本日は、まことにありがとうございました。



【次回例会のご案内】

8月9日(日曜日) 12:30~

野遊会 (グリーンパーク鶴居)

担当：クラブ奉仕

《例会運営委員会 金田委員長》

8月 3日 在籍数 27名

出席者 23名

欠席者 4名

「編集：金田 剛」

出席率 85%

会報委員長： 金田 剛

副委員長： 松田 正昭

委員： 石川 俊二

佐久間好明

櫻田 美香

杉野史和

鶴間秀典